

# AMDA ジャーナル ダイジェスト

発行：2013年6月 No.40 定価 150円  
 発行元：〒700-0013 岡山市北区伊福町 3-31-1  
 特定非営利活動法人 アムダ：AMDA  
 TEL 086-252-7700 FAX 086-252-7717  
 E-mail:member@amda.or.jp  
 編集：AMDA ボランティアセンター  
 ホームページ：http://www.amda.or.jp

## 認定 NPO になりました！

2013年5月8日付で、アムダは認定NPO法人となりました。これまでご支援くださいました皆様改めて御礼申し上げます。

認定NPO法人とは、NPO法人のなかで、

1. 広く一般から支持を受けている
2. 活動や組織運営が適正に行われている
3. より多くの情報が公開されている

といった点などから、より公益性が高いと所轄庁から認定されるものです。

この度の認定により、5月8日以降のアムダへの2,000円を超えるご寄付が所得税控除の対象になります。

これからも皆様のお気持ちを大切に、困難な状況にある人々に届けて参ります。今後共一層のご支援をよろしくお願いいたします。

## ミャンマー国内における緊急支援活動

### メティラ郡暴動被災者に対する緊急支援活動

3月20日にミャンマー中部にあるメティラ郡(メティラ・Meiktila)メティラ市内貴金属店での異教徒間の争いが暴動に発展し、周辺地域にも拡大しました。この暴動による被害状況は、死亡者数44名、負傷者数61名、被害家屋1,594棟、被災者12,000名と報告されています(4月9日付ミャンマー政府発表)。

そこでAMDAでは緊急支援活動として、被災地の医療機関への医薬品提供を実施。また避難所生活において必要不可欠なトイレ不足の問題が発生したため、健康面、衛生面を加味し、追加支援として、避難所での仮設トイレ30基の設置を行いました。これまでは、トイレの前には常に数十人が列をなしており、野外に排泄する人が出るなど、不衛生な状況が発生していましたが、新たに必要数を設置したことで、感染症予防や衛生環境の改善につなげることができました。また、6月からの学校開始に伴い、学校施設を利用していた避難所は閉鎖されることとなり、これに代わって、新たに避難所となる僧院などに被災者の居住用シェルターの建設を計3か所で、実施しました。



仮設トイレを整備する様子(メティラ市)

### ■ AMDA グループからの支援参加スタッフ

江橋 裕人：AMDA ミャンマーヤンゴン事務所/事業統括  
 鈴木 梓：AMDA ミャンマーヤンゴン事務所/業務調整員

### ■ シャン州ラショー市暴動被災者に対する緊急支援活動

5月28日、ミャンマー北東部シャン州(Shan)ラショー(Lashio)市で異教徒間の争いが暴動に発展し、当日夕方には夜間外出禁止令が発令されました。翌日にも暴徒による市街地域の破壊活動が続き、30日には近隣住民が避難を開始しました。

この状況を受け、AMDAでは6月2日、ラショー市内の僧院と競技場に避難している275世帯1,407人の避難民を対象に、医薬品および衛生キットの寄贈を行いました。AMDAの活動に対し、イラク品を寄贈したラショー市保健局からは、「これにより診療が効果的に行える」と感謝の言葉を頂きました。

なお、現地報道によると28日から約1週間の間に、イスラム教礼拝所(モスク)をはじめとするイスラム教施設や孤児院、商店、家屋などが焼失・破壊され、1人が死亡、5人が負傷し、2箇所の避難所に1,635人の住民が避難しています。現在は学校が再開されるなど、日常を取り戻しつつあるものの、住民はいまだに不安を抱えながら生活しており、AMDAでは今後の状況を注視していく予定です。

### ■ AMDA グループからの

#### 支援参加スタッフ

青木 純：  
 AMDA ミャンマー ラショー  
 事務所/業務調整員



## 東日本大震災復興支援事業

### AMDA 大槌健康サポートセンターからのお知らせと報告

2011年12月18日に岩手県大槌町に開所したAMDA大槌健康サポートセンターの借地契約の満了に伴い、仮施設に事務所機能を移転することとなりました。6月1日には引越しを行い、6月10日からは仮事務所で業務を再開します。

既存の建物は、移設可能な組み立て式であるため、一時解体し、新規建設の際に再利用する予定です。新たな建物は、来年(2014年)の完成を目指しており、施設の拡張を視野に入れて準備を進めております。開所から1年半、これまでの施設の利用者数はのべ約3,500人となりました。4月からは当センターで開催した養成講座(2012年10月から3か月間開催)を卒業生が講師となって開催される「フライパンで作る天然酵母パン教室」や「和尚さんカフェ」も開催され、ますます地域の方の心身の健康支援をコンセプトとした施設として活用されています。しばしの間手狭になりますが、地元の皆様とともに次のステップを踏み出す気持ちで、スタッフ一同はりきっています。



↑  
事務所の表から



→  
広くなった鍼灸スペース

新住所 AMDA大槌健康サポートセンター

〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌22-96-2 プレスフラットII 103号室 TEL・FAX 0193-42-8989

### 第2回復興グルメF-1大会を開催しました



4月21日、岩手県大船渡市の「おおふなと夢商店街」を会場に、第2回「復興グルメF-1大会」を開催しました。今回は、第1回大会を上回る7地域から11の復興グルメがエントリーし、試食を重ねた各商店街がオリジナルのグルメを披露しました。当日は、強い雨の降る荒れた天気にもかかわらず、第1回大会と同じく約1500人が会場を訪れ、さまざまなグルメを笑顔ではおぼる姿があちこちで見られました。閉会式では、会場を訪れた方々の投票で選ばれたグルメが読み上げられ、第2回大会優勝グルメはおおふなと夢商店街の「大船渡さんまぱっとう」に決定しました。

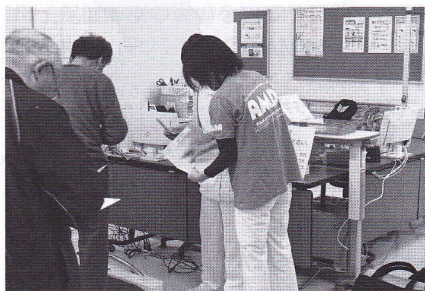
今回の大会では、参加商店街同士が協力し合い、声を掛け合う場面も多くみられ、「他の商店街ともっと連携をしていきたい」「また次回もぜひ参加したい」「被災地から元気を届けたい」と、参加商店街同士の絆を深める様子が見られました。今後も、被災地の各地で順番に会場を変えて開催する予定です。さらに多くの仮設商店街がつながり、全国からの来場者によって被災地を元気づけるイベントになるよう期待しています。次回、第3回復興グルメF-1大会の開催は7月21日におしかのれん街(宮城県石巻市鮎川浜)で行われます。

参加グルメ

チーム大槌(岩手県大槌町)「大槌鮭さつまコロッケ」/地ノ森ヒルズ(岩手県大船渡市)「エメラルド麻婆丼」  
地の森八軒街(岩手県大船渡市)「三陸ハッケン焼き」/おおふなと夢商店街(岩手県大船渡市)「大船渡さんまぱっとう」  
復興大船渡プレハブ横丁(岩手県大船渡市)「横丁パスタ」/再生の里ヤルキタウン(岩手県陸前高田市)「ヤルキ磯雑煮」  
高田大隅つどの丘商店街(岩手県陸前高田市)「がんバーグ」/気仙沼復興商店街 南町紫市場(宮城県気仙沼市)「気仙沼サンマティーヤ」/南三陸さんさん商店街(宮城県南三陸町)「南三陸さんさんタコカレー」/おがつ店こ屋街(宮城県石巻市雄勝町)「雄勝湾カレー」/おしかのれん街(宮城県石巻市鮎川浜)「おしかモビードック」

### 志津川病院 医療ボランティアスタッフ派遣 春季派遣の看護師からのレポート

二田水 彩 看護師(東京在住・4月2日～8日派遣)



2011年8月にAMDAからの派遣で南三陸診療所での活動を行い、その後も被災地の中でも特に南三陸町への思い入れはあり、今回の参加を決意しました。

今回の派遣では、主に内科外来の補助という形で、受診患者全員に行う体重・血圧の測定とその測定値を各患者の電子カルテに入力する業務を行い、訪問診療の際には、バイタル測定や診察の介助を行いました。

人手不足というのは、被災地に限らずどこの医療機関でも抱えている問題ですが、日常的な人手不足でストレスを受け続けている状態である上に、震災のためのストレスが増えているということは、とても負担が大きいと感じました。だからこそ、このような派遣で断続的であっても定期的にそのストレスの軽減に寄与できることは、十分意味があると思います。また、「一度AMDAのボランティア派遣で志津川病院に来た人が、また足を運んでくれるのはとても嬉しい。」という声をいただきました。今回のような医療支援を続けられるのも、AMDAとして被災地支援を続けている方がいらっしゃるからであるということにとても感謝しています。私自身も、できる範囲で南三陸町や周囲の地域への繋がりを持ち続けていきたいと思っています。今回は派遣して頂きありがとうございました。

健康サポートプログラム・鍼灸治療支援活動 (岩手県上閉伊郡大槌町、宮城県石巻市雄勝町)

健康サポートプログラムとして実施している鍼灸治療支援活動は、岩手県上閉伊郡大槌町、宮城県石巻市雄勝町のいずれも、地域のニーズが高く、すぐに予約が埋まってしまうような状況です。6月からは、AMDA 大槌サポートセンターの新しい鍼灸スペースでは、診療ベッドを1台増設し、患者様の対応を行っていく予定です。また雄勝町のほうでも、週2回の体制で鍼灸活動を実施しています。

月別鍼灸治療のべ患者数 (2012/12 から 2013/5 月末まで)

大槌町	12月	98人	雄勝町	12月	27人(4日)
	1月	91人		1月	35人(6日)
	2月	80人		2月	36人(7日)
	3月	110人		3月	68人(8日)
	4月	158人		4月	58人(7日)
	5月	133人		5月	73人(10日)



雄勝町鍼灸活動の様子

災害鍼灸医療チーム養成講座を開催します！

AMDA は東日本大震災の緊急医療支援活動から、現在の復興支援活動に至るまで、鍼灸による健康サポートプログラムを実施してきました。医療機器の限られる中、避難所における鍼灸治療の効果は極めて高く、鍼灸による痛みやストレスの緩和が評価されています。AMDA は現在に至るまで、大槌

町、雄勝町で地元医療機関の協力を得て、鍼灸治療活動を行っています。そこで、今後発生しうる大災害に備えて鍼灸医療チームの養成を行うことが急務であると考え、下記の要領で災害鍼灸医療チーム養成講座を開催することを決定しました。

お問い合わせは AMDA ボランティアセンターまで。

- 期間： 2013年7月30日～31日(2日間)      活動場所：岩手県上閉伊郡大槌町、宮城県石巻市雄勝町  
 対象者： 鍼灸師 および 鍼灸関連の教育機関に在籍する学生  
 研修内容： 医師及び鍼灸師による講義(災害時における鍼灸治療、医療などについて)、鍼灸治療現場の見学ほか  
 講師： 今井賢治(明治国際医療大学教授)・植田俊郎(植田医院院長)・佐々木賀奈子(AMDA 大槌健康サポートセンター 健美館 鍼灸師)

AMDA 東日本国際奨学金

東日本大震災の復興を担う次世代の学生への支援として、AMDA では東日本国際奨学金として、将来医療従事者を目指す学生を対象に年間18万円(15,000円/月)を支給しています。皆様のご支援により、2013年度にも新たな奨学生に対して奨学金を支給できることとなりました。現在、被災地の高校で奨学生の選定を進めていただいています。

【2012年度 奨学生から届いたエッセー：私の将来の夢】

私は将来、薬剤師になりたいと思っています。  
 私が薬剤師という仕事に興味を持ったきっかけは二つあります。一つは、私が中学生の時の体験です。私の祖父が肺がんを患い、抗がん剤治療を受けることになった時に、さまざまな薬の作られる過程を知り、意外な物質からも薬が作られていることに驚き、また薬の面白さを感じ、興味を持ちました。  
 二つ目は、震災時の体験です。祖父母は、津波の中から近所の方に引き上げてもらって助かることができ、避難所で生活していました。祖父は抗がん剤の副作用を抑える薬を、祖母は高血圧と骨粗しょう症の薬を服用していましたが、当然薬など持って避難できたはずもなく、多人数で体育館の中で生活をしているうちに、体調を崩していきました。数日後にボランティアの医師や看護師の方が診察をしてくださり、また薬剤師の方々は何度も祖父と祖母のところに訪ねてきてくださったので、私はとても安心しました。医療に関する資格を持っている方はどのような時でも必要とされ、困っている人がいるときにはすぐその場で人の役に立つことができ、人を安心させることのできる素晴らしい職業だと感じました。祖父の病気がきっかけで薬に興味を持ったことと、震災直後に祖父母の健康をサポートして下さった薬剤師さんの姿を見て、私も薬剤師になりたいと思いました。  
 将来は新薬の研究に携われるように、これから頑張っていきます。ご支援、ありがとうございました。

◆活動の軌跡 (2012年12月～2013年5月)

- 2012
- 12.9 気仙沼南紫市場1周年イベント参加
  - 12.14 震災ホームレス支援物資出発
  - 12.16～2013.1.8 冬季医療ボランティア派遣(南三陸診療所)
  - 12.18 震災ホームレス支援物資到着および配布
  - 12.18 AMDA 大槌健康サポートセンター1周年
  - 12.21 AMDA 大槌健康サポートセンター AED講習
  - 12.22 震災ホームレス支援 炊き出し参加
- 2013
- 1.21 第1回復興グルメF-1大会 in 気仙沼 開催
  - 1.26 AMDA 大槌健康サポートセンター1周年記念イベント開催
  - 2.12 ベトナムインターン受け入れ
  - 2.22 岩手県立大学4年生 ヨガ教室視察 受け入れ
  - 3.11 雄勝ウォーク(石巻市雄勝町)
  - 3.17 第2回絆コンサート in 大槌開催
  - 3.18 三回忌法要(大槌町)
  - 3.17～4.8 春季医療ボランティア派遣(南三陸診療所)
  - 3.20 AMDA 高校生会 in 大槌 卒業
  - 3.21 阪南大学 曽根ゼミ受け入れ
  - 4.20 第2回復興グルメF-1大会 in 大船渡 開催
  - 5.19 H I S 仙台台イベントに参加

## アジア相互扶助災害医療ネットワーク会議

Asia・Sogo-Fujio Network for Emergency Relief

2013年4月12日(金)から18日(木)の全7日間の日程で、日本を含むアジア14の国と地域から、各国を代表する医師会やNGO等を日本に招へいし、国際会議を開催しました。会期中は岡山市で公開シンポジウムを2日間にわたり開催し、総社市では公開シンポジウムを行いました。また新庄村では村民との交流会や地元ケーブルテレビの公開収録を2日間で行い、アジアを中心とした相互扶助のネットワークについて、今後発生しうる災害に向けて、どのように稼働させていくかなどを話し合いました。

まさに、アジアの「開かれた相互扶助」をさらに深化させ、ネットワークを強固なものにする積極的な意見交換、文化交流などが実現した1週間となりました。会議後に発生したバングラデシュビル倒壊事故でも早速ネットワークが活かされました。



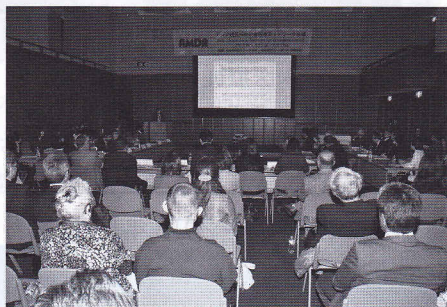
海外からの参加者ら (4/12 岡山市)

### 【主な全体スケジュール】

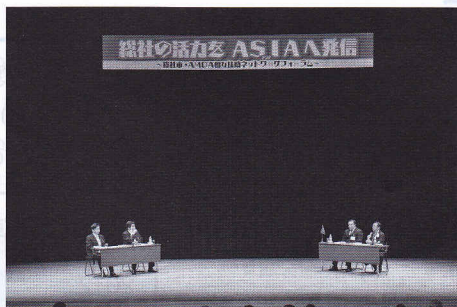
- 4/12 (岡山市)  
オープニングセレモニー、国際会議
- 4/13 (岡山市)  
記者会見、公開フォーラム
- 4/14 (総社市)  
公開シンポジウム
- 4/15 (新庄村)  
新庄村訪問研修、村民交流会
- 4/16 (新庄村)  
公開シンポジウム
- 4/17 (広島市)  
平和記念公園、原爆ドームなど見学
- 4/18 (神戸市)  
人と未来防災センター見学

### 【海外からの参加者一覧】

- アフガン健康開発事業 (アフガニスタン) /プログラムコーディネーター/モハammad ナイーム ラヒミ医師
- AMDA バングラデシュ (バングラデシュ) /事務局長/サーダー ラザック氏
- AMDA インターナショナル (インドネシア) /緊急救援委員会委員長/アンディ フスニ タンラ医師
- (財)118EAS ファウンデーション (インドネシア) /設立者/アリョノ プスポネゴロ医師
- キョンギドゥ医師会 (韓国) /代表/イン サン チョウ医師
- メディピース (韓国) /事務局長/サムン シン医師・プログラムオフィサー/ドゥーオンジョン氏
- インタービリム国際センター (キルギスタン) /所長/アシル アイトバエヴァ氏
- マーシーマレーシア (マレーシア) /代表/アマッド ファイザル モッド ベルダウス 医師
- 救急医療サービスセンター (モンゴル) /  
所長/ツェグミッド プレブダッシュ医師・AMDA モンゴル参与/ニンジン ギルヤセド氏
- ミャンマー医師会 (ミャンマー) /代表/チョウ ミン ナイン医師
- NRSP (パキスタン) /最高責任者/ラシッド バジュワ医師
- フィリピン農村再建運動 (フィリピン) /代表/イサガニ セラーノ氏
- 台湾 IHA、台湾行政院衛生署 医事処 (台湾) /副処長/ツン シー ワン医師
- 台湾 IHA、台湾行政院衛生署 国際合作処 (台湾) /副研究員/アン ウェン リン氏
- 岡山トルコ文化センター (トルコ) /代表/アリ ビンギョル氏



国際会議 (4/12 岡山市)



公開シンポジウム (4/14 総社市)



村民交流会 (4/15 新庄村)

### スタディーツアーのお知らせ

AMDA グループ・AMDA 社会開発機構

AMDA グループ・AMDA 社会開発機構では「ネパールにおける母子保健医療の現場を知る7日間」として、スタディーツアーを開催します。ネパールでのAMDAスタディーツアーはおよそ10年ぶりとなります。ネパール子ども病院や、農村での母子保健の活動を見学できる貴重な機会です。ご関心をお持ちの方はどうぞお問い合わせください。

日程：9月1日(日)～9月7日(土)

費用：249,000円～

日本人スタッフ・日本語ガイドが同行



【お問い合わせ】  
(株)HIS  
エコ・ボランティア  
ツアーデスク  
TEL: 0570-05-2300

### 第3回「復興グルメF-1大会」開催決定!

AMDA / 気仙沼復興商店街南町紫市場

東日本大震災復興支援事業としてAMDAが実施する「復興グルメF-1大会」の3回目の開催が決定しました。(参考記事本紙P2) 石巻市牡鹿地区の商店街を会場に、被災地の仮設商店街を中心とした団体が、それぞれ試作を重ねた渾身の「復興グルメ」がエントリーする予定です。復興グルメを楽しんでいただくとともに、これを機会にたくさんの方に被災地に足を運んでいただきたいと考えております。事前の申し込みは不要です。たくさんのご来場をお待ちしております。

会場：石巻市おしかのれん街  
日時：7月21日(日)  
11:00～  
15:00

